

令和4年4月21日(木)
国土交通省関東地方整備局
品木ダム水質管理所

記者発表資料

「R4品木ダム水質管理所予備発電設備更新工事」において
『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』等を試行
します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・
契約手続きのとりやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を
試行しています。

今回発注する「R4品木ダム水質管理所予備発電設備更新工事」につい
ては、以下のとおり試行、採用します。

- ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」
- ②「見積活用方式」
- ③「機器単体費の提示」
- ④「余裕期間制度（フレックス方式）」
- ⑤「世界的な半導体不足による工期延期等」

※詳細は次ページをご覧ください。

発表記者クラブ	
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、群馬県政記者クラブ	
問い合わせ先	
国土交通省 関東地方整備局 品木ダム水質管理所	
電 話	0279-88-5677（代表）
建設専門官	城田 健一（内線：406）
管理所長	杵淵 新一（内線：311）

《工事概要》

- (1) 工事名：R4品木ダム水質管理所予備発電設備更新工事
- (2) 工事種別：受変電設備工事
- (3) 工事場所：群馬県吾妻郡草津町大字草津604-1 品木ダム水質管理所
- (4) 全体工期：契約締結日の翌日から令和5年3月24日（予定）
- (5) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (6) 工事内容（概要）：機器製作工（機器単体費） 1式
発電設備設置工 1式
発電設備撤去工 1式
詳細設計 1式

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書交付：令和4年4月21日（木）
- 技術資料、見積書の提出期限：令和4年5月12日（木）
- 工事歩掛かり、機器単価の公表：令和4年5月26日（木）
- 入札書・工事費内訳書の提出期限：令和4年6月10日（金）
- 開札日：令和4年6月15日（水）

《不調・不落対策》

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る工事資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「見積活用方式」

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち「発電設備設置工」「発電設備撤去工」

○見積を求める理由

本工事の施工箇所においては、限られた狭隘な作業ヤード内での施工となることから、作業効率の低下に伴い、施工にあたって標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証のうえ、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

③「機器単体費の提示」

本工事では、「発電設備」に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示する試行を行います。なお、提示日は5月26日を予定しています。

④「余裕期間制度（フレックス方式）」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。フレックス方式は全体工期内で、受注者が工事の始期及び終期を任意に設定することが出来る方式です。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

⑤「世界的な半導体不足による工期延期等について」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成できない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延期を実施します。

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

